

# 新しい昔の誕生

合唱団顧問

山梨大学合唱団は、今年から佐々木先生の御指導を仰ぐことになった。

合唱団というものはハーモニーを生命としているはずであるし、ハーモニーを抜きにして合唱団は存在しえないはずである。ところが、ちまたにはハモルことを忘れた合唱団が数多く存在している。ハモルためには、音符に忠実であるというだけでは十分ではなく、むしろ音符から離れなければならないのである。

ピアノに頼るのではなく、耳に頼った練習方法……佐々木先生の御指導によってそうした練習方法が採用され始めた。そのことによる成果は、この定期演奏会を開くことによって、感得していただけることであろう。山梨大学合唱団の音がどのように変わったか……それを耳を澄まして聞いていただければ幸いである。

## 第30回定期演奏会を迎えて

合唱団理事

今宵は、私達山梨大学合唱団の定期演奏会に、多数の皆様のお来場をいただきまして、団員一同心よりお礼申し上げます。

さて私達合唱団の定期演奏会も早や30回を迎えました。その間、団の規模、また、その中でつくられてきた音楽にも様々な変遷が見られ、その年々の特色が私達合唱団の歴史を飾っております。本年度私達は、幸運にも佐々木基之先生をお迎えすることが出来、今春から、御指導をおおいでおります。その中で教えられたハーモニーと心、私達はこの合唱団に感激しました。それを皆様にお聞かせ出来たら幸いです。

祝 30 回 定期 演奏 会

あ け ぼ の 男 声 合 唱 団

団 員 募 集